

Small Compact Performance 2022

感動をより身近に、
より手軽に!

スモールコンパクトパフォーマンス

本邦NO.1の実力と人気を保ち続ける、ハイパー・サクソ・プレイヤー本
田雅人と、国際的に活躍するマルチピアニスト宮本貴奈がさらにパワー
アップして本シリーズに登場。スリリングな音楽を展開すること必至!



Piano&Vocal
Takana Miyamoto
宮本貴奈

宮本貴奈

piano / vocal / composer / arranger

国際的に活躍するピアニスト・作曲家。茨城県結城市出身。

米英に20年在住、約30カ国で演奏。ジャズ、ポップス、オーケストラから弾き語りまで、ジャンルを超えて活躍。

パークリー音大&ジョージア州立大修士卒。1998年NYで活動開始、エドマンジャズピアノ大会で全米優勝、参加作が2001年米グラミー2部門ノミネート。2年連続「アトランタベストジャズ」「ジョージア州で最も影響力のある女性」他受賞、グラミー受賞のカーク・ウェイルム(Sax)との共作アルバムは、全米ビルボードジャズ5位。

2013年【On My Way】で日本デビュー。佐藤竹善、八神純子、絢香、大黒摩季、サラ・オレイン、May]等との共演やアレンジ・プロデュースの他、岩崎宏美、タケカワユキヒデ、今井美樹などのオーケストラ編曲、NHK【日本の話芸】、映画【種まく旅人】他音楽担当。

2020年【Wonderful World】発表、八神純子の勧めで歌を始め、今作でボーカルも初収録。第33回ミュージックペンクラブ音楽賞の全ポピュラー部門にて、最優秀作品賞を受賞。6月ブルーノート東京にて、アルバム参加ゲスト達を迎えた受賞記念ライブを成功裏に収めた。 www.takana.net



Sax
Masato Honda
本田雅人

本田雅人

producer / composer / playing : saxophone, flute, EWL and son on

音楽教員の両親の影響で小3でサクソスを始める。国立音大時代にはニュータイドジャズオーケストラに所属、山野ビッグバンドジャズコンテストにて優勝、最優秀ソリスト賞を受賞。在学中から「原信夫とシャープス&フラッツ」のリードアルト奏者を務め、卒業後はトップアーティストのレコーディングやツアーサポート等ジャンルを超えて多数参加。'91年フュージョングループ「T-SQUARE」加入。フロントを飾ると共に、作曲、アレンジ面でも新風を巻き起こす。1998年T-SQUARE退団、ソロアーティストとして活動開始。自己の「本田バンド」以外にも自身のビッグバンド「B.B.Station」や「Witness」「Four of a Kind」「Voice Of Elements」等のプロジェクト、佐山雅弘や島山雄司等とのデュオ、本田一人のワンマンライブ、マリンとのコラボアルバムではビッグバンドアレンジからプロデュースまで担当するなど、その活動形態は多岐に渡っている。

海外アーティストとの共演もボブ・ジェームス、デヴィッド・サンボーン、マーカス・ミラー、ハーヴィー・メイソン、レイ・パーカーJr、ミッシェル・カミロ、ジェイコブ・コリア等多数。

2015年6月には10枚目のオリジナルアルバム「Saxes Street」をリリース。

昭和音楽大学客員教授を務めるなど、後進の指導にも熱心に取り組んでいる。

第2回

Small
Compact
Performance

1公演チケット ¥3,000
《中ホール 全席自由》

7/18 (月祝)

開場14:30 開演15:00

※新型コロナウイルス感染症の影響により公演を延期または中止にする場合があります。

上越文化会館 ☎025-522-8800

上越文化会館 検索

Supported by UNISONクリエイト